

令和7年度 教職大学院

【生徒指導に関する筆記試験】(90分)

(解答は別に配る用紙に書いてください。)

教職大学院 II期入試
(特別選抜I、特別選抜II、教職経験10年以上)

【問題】

「生徒指導提要」の「第2章 生徒指導と教育課程」では、「学習指導要領において、『よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る』という目標を学校と社会が共有し、それぞれの役割を果たすことができるように、『子供一人一人の発達をどのように支援するか』という児童生徒の発達を支える視点に立つことの重要性が示されました」と述べています。

また、同書の「第2章の第2 教科の指導と生徒指導」においては、「教科指導を進めるに当たっては、教科の目標と生徒指導のつながりを意識しながら指導をすることが重要」であり、「可能な範囲で生徒指導を意識した授業を行うことが大切」と指摘しています。

こうしたことを踏まえた上で、以下の1~2についてあなたの考えを記述しなさい。

1. 全ての児童生徒を対象とした発達支持的生徒指導の場としても機能する授業とするための具体的な取組について、①「自己存在感の感受」、②「共感的な人間関係の育成」、③「自己決定の場の提供」、④「安全・安心な風土の醸成」、という生徒指導の実践上の視点ごとに考えを記述しなさい。
2. 1で記述した内容について、チーム学校として進めていくために、ミドルリーダーとして、どのような働きかけをしていくことが重要だと考えるか記述しなさい。

(注)

- ・解答に文字数の制限はないが、別紙の解答用紙に収めること。
- ・解答は、あなたの考えがよりよく伝わるように各自工夫して記述すること。

引用文献

文部科学省『生徒指導提要(令和4年12月)』